

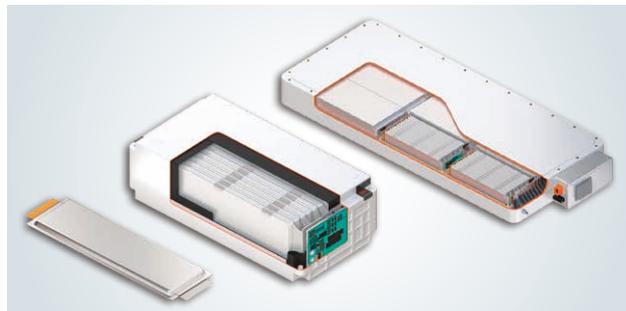
Application Note

— こんな要望にお応えします —

アーク放電による微小な絶縁不良を見逃さない

ARC 検出機能で検査品質を向上

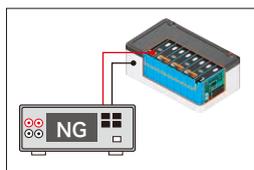
電気自動車に搭載されるバッテリーは、初期不良や経年劣化などにより重大な事故（火災など）につながるおそれがあり、バッテリーの安全性や品質管理は非常に重要です。製造過程における金属異物の混入や微小なキズやバリなどは、バッテリーの絶縁性能を低下させる要因となるため、出荷検査で確実に検出しなければなりません。



課題 異物・バリによるアーク放電の発生を見落としていませんか？

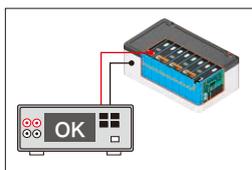
こんな経験ありませんか？

1 回目の耐電圧試験：NG



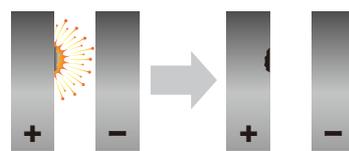
再試験

2 回目の耐電圧試験：OK



この検査結果、本当に OK なのでしょう？

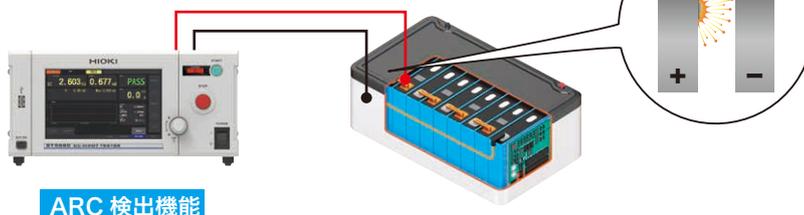
アーク放電 が発生したおそれがあります！



アーク放電は試験箇所間における異物（バリ）により発生することがあります。放電が発生した箇所は微小な絶縁故障をしていることがあります。アーク放電は急速な電流変化（高い周波数成分）によるため、通常の耐電圧試験では検出できないおそれがあります。

解決策 ST5680 なら、アーク放電も見逃しません！（ARC 検出機能）

耐電圧試験時のアーク発生を検出できます



高品質なバッテリーを提供するために、アーク放電を正確に検出する必要があります。ST5680 の ARC 検出機能は、バッテリーの長期信頼性と品質向上に貢献できます。

使用機器 DC 耐電圧絶縁抵抗試験器 ST5680 HIOKI 製品

HIOKI

© 2022 HIOKI E.E. CORPORATION
application_ST5680_ARC_J1_220121

記載の内容は 2022 年 1 月 21 日現在のものです。記載の内容はお断りなく改正・改訂することがあります。使用している会社名および製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。